

# 【平成15年度 実績報告】 奈良市地球温暖化対策庁内実行計画

## (1) 全体目標と実績

### 目標

平成19年度までに、本市の事務及び事業における温室効果ガスの総排出量を平成13年度を基準として、4.8%削減するよう努めます。

※平成13年度と平成15年度の温室効果ガス排出量を比較すると、量で306t-CO<sub>2</sub>、また、率では、0.56%削減されたこととなります。

## (2) 個別目標と実績

### 1. 低公害車の導入

#### 目標

公用車への低公害車等の導入については、平成19年度までに保有する公用車のうち低公害車等の割合を概ね6%に増車するよう努めます。

※平成15年度の公用車の保有台数は841台で、内低公害車の導入台数は、8台で、割合は1%です。(LPG車を含めると、31台で3.6%です。)

### 2. 公用車における燃料使用量の削減

#### 目標

公用車における燃料の使用量は、平成13年度比で、平成19年度までにガソリン・軽油をそれぞれ概ね5%削減するよう努めます。

※全体では、3.1パーセント増加(65.1t-CO<sub>2</sub>の増加)でした。

ガソリンについては、平成15年度は、平成13年度から8.5%増加(58.8t-CO<sub>2</sub>の増加)でした。

軽油については、LPG車の導入により、平成15年度は、平成13年度から18.5%削減(266.7t-CO<sub>2</sub>の削減)でした。

逆に、LPG車の導入により、液化石油ガスの車の燃料としての使用量は、90,829kg(273t-CO<sub>2</sub>)増加しています。

### 3. 電気使用量の削減

#### 目標

電気使用量を平成13年度比で、平成19年度までに概ね3%削減するよう努めます。

※平成15年度は、平成13年度から3.1%削減(895.4t-CO<sub>2</sub>の減少)でした。

#### 4. ガス・石油使用量の削減

##### 目標

ガス・石油の使用量を平成13年度比で、平成19年度までに概ね3%削減するよう努めます。

※全体では、9.0パーセント削減(811.8t-CO<sub>2</sub>の削減)でした。

灯油については、平成15年度は、平成13年度から79.9%増加(705.1t-CO<sub>2</sub>の増加)でした。

重油については、平成15年度は、平成13年度から19.9%削減(669.8t-CO<sub>2</sub>の削減)でした。

液化石油ガスについては、平成15年度は、平成13年度から94.8%増加(203.7t-CO<sub>2</sub>増加)でした。

都市ガスについては、平成15年度は、平成13年度から23.2%削減(1,050.8t-CO<sub>2</sub>の削減)でした。

#### 5. 上水道の適量使用

##### 目標

上水使用量を平成13年度比で、平成19年度までに概ね3%削減するよう努めます。

※平成15年度は、平成13年度から32.4%削減(492,473m<sup>3</sup>の削減)でした。

#### 6. 用紙類の使用量の削減

##### 目標

用紙類の使用量について、平成13年度比で、平成19年度までにコピー用紙を概ね5%削減するよう努めます。

※平成15年度は、平成13年度から4.9%増加(748,958枚増加)でした。

#### 7. ゴミの発生抑制

##### 目標

ゴミの発生量を平成19年度までに5%減量します。

※廃棄物焼却量については、平成15年度は、平成13年度から2.8%削減(34.2t-CO<sub>2</sub>の減量)でした。

廃プラスチック焼却量については、平成15年度は、平成13年度から10.6%増加(1,370.3t-CO<sub>2</sub>増加)でした。

### (3) 今後の重点取組事項

削減目標と実績を比較検討した結果、今後は下記の取組を重点的に行います。

- コピーの使用枚数を減らそう
  - ◇使用済み用紙の裏面利用
  - ◇両面コピーの徹底
- ゴミ分別の徹底・減量
- アイドリング・ストップの徹底
- 始業前・昼休み時間は、必要箇所を除き消灯